

第6回壮瞥町新型コロナウイルス感染症対策本部会議次第

日時 令和2年5月1日（金） ： ～ ：

場所 役場中会議室

1 開 会

2 国・道の動向と各班の対応状況

（1）国、道などの動き

（2）住民対策班

（3）教育対策班

（4）総務対策班

（5）経済対策班

3 今後の対応について

4 閉 会

「ゴールデンウィーク」緊急メッセージ

札幌市では、緊急事態宣言後も感染の拡大が続いており、日本で最も厳しいとも言える状況にあります。

今、取組を徹底しなければ、札幌市から全道に感染が広がり、まん延してしまう恐れがあります。そうなれば、皆さんにとって必要な医療が受けられなくなります。

こうした事態を避けるため、医療従事者の方々は、日夜、懸命に闘っています。

札幌市民の皆さん、道民の皆さんが心をつなげて、ゴールデンウィーク中は、「いま できること」をしてください。

1. 札幌市民の皆さんは、
とにかく家にいる！！
2. 道民の皆さんは、
札幌に行かない！！
3. 道内外の皆さんは、
都道府県間の行き来はしない！！

令和2年4月30日

北海道知事	鈴木	直道
札幌市長	秋元	克広
北海道市長会長	山口	幸太郎
北海道町村会長	棚野	孝夫

□ 新型コロナウイルス感染症対策

農業生産現場における求人・求職の募集について

1 目的

新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）の影響で、休職等を余儀なくされた方と農業者とのマッチングを行い、生活の安定と雇用の確保を図り、地域経済活動の一助とします。

2 基本的な考え方

（１）求職の対象者は、壮瞥町内の事業所に勤務されている方で、次のいずれかに該当する方とします。

- ア 一時休職中で雇用主から副業を認められた方
- イ 感染症の影響で解雇され、働き先を探している方
- ウ 大学生等でアルバイトができなくなった方

（２）一時休職中の者にあつては、現雇用主が休業中の副業を認めていること。

（３）求人の対象者は、町内の農業者並びに農業法人等（以下「農業事業体」という。）を基本とします。

（４）求人、求職の流れ

ア 求人：求人を希望する町内の農業事業体は、別紙求人票をとうや湖農業協同組合若しくは壮瞥町社会福祉協議会（以下「無料職業紹介所」という。）に求人申込書を提出
求人申込書は裏面を参照、又は壮瞥町のホームページからダウンロードできます。

イ 求職：無料職業紹介所に掲載する求人情報を閲覧し、希望したい農業事業体がある場合は無料職業紹介所に相談し、紹介を経て、求人事業者と交渉

ウ 雇用契約は、農業事業体と求職者が、雇用条件等を合意のうえ、締結していただきます。

（５）関係機関・団体の連携

この取組を円滑かつ効果的に推進するため、壮瞥町、とうや湖農業協同組合、壮瞥町社会福祉協議会、壮瞥町商工会等は、情報の共有・発信・取組の周知等を連携しております。

3 取組のイメージ

